



コミュニティだより

川中島コミュニティスクール

会長 二本柳 直次郎

発行 情報発信コミュニティ

2024 Vol. 1

<https://kawanakajima-community.jimdofree.com/>



川中島小学校は平成18年度より川崎市の指定を受け、コミュニティ・スクールとして活動しています。このコミュニティだよりでは、コミュニティ・スクールとしての活動や地域の人と連携した活動などを紹介していきます。



Q そもそもコミュニティ・スクールって何ですか？

A 学校と保護者・地域との連携を深める仕組みです。コミュニティスクール（学校運営協議会）は、学校運営に保護者・地域のニーズを迅速に反映させる仕組みです。学校が地域と力を合わせることによって、学校と地域が互いに信頼し合い、それぞれが生き生きと輝く存在になることが、一番のねらいです。



会長挨拶

会長 二本柳 直次郎

日頃より川中島コミュニティの活動にご協力いただき、ありがとうございます。夏休みが終わり、子どもたちの笑顔と元気な声が学校に戻ってきました。プールやお祭り、旅行など色々な体験を楽しんだ話をする子どもたちに、ひと夏の成長を感じ、うれしく思いました。

さて、今年度も折り返し地点となり、コミュニティ委員一同、気持ちを新たに活動してまいりたいと思います。また、10月には川っ子運動会、11月にはPTA主催のハッピーフェスタがあります。ハッピーフェスタでは、コミュニティはOBの方と手作り焼きそばの販売を予定しており、子どもたちとの交流を楽しみに準備をすすめています。

今後とも自身の健康管理に留意しながら活動してまいりますのでご理解とご協力よろしくお願ひします。

川中島コミュニティの部会紹介

☆学び創造部会☆

子どもたちの「学び」のサポートに向けて計画・推進しています。

2・3年生の町探検の引率補助などスムーズに活動が進められるよう協力しています。今後も3年生の洗濯板体験、2年生の九九検定等の学習ボランティア、川っこ運動会での低学年児童の補助や保護者誘導のお手伝いを予定しています。

☆こども健康安全・環境部会☆

今年度も4月の1年生生活補助や下校指導のお手伝いから活動が始まりました。入学したばかりの子どもたちが楽しく安全に学校生活を送ることができるようサポートしました。

7月には6年生を対象とした防災学習を行いました。5年ぶりに再開することができました。

☆学校評価部会☆

合言葉は「元気の出る学校評価」です。

子どもたちのより良い育ちを促すために年2回、学校評価アンケートを実施しています。成果や課題を明らかにし改善につなげながら、保護者や地域による学校教育活動への共通理解と参画意識を高めていけるようにします。学校教育報告会では、年間の報告を行っていきます。

☆情報発信部会☆

コミュニティだよりの発行やホームページを随時更新するなど、川中島コミュニティの学校での活動をお知らせしています。また、東西の門近くにあるコミュニティ掲示板も利用して、保護者や地域の皆様との連携を深めていけるよう、取り組んでいます。

コミュニティ防災学習 7月19日(金)～20日(土)

子どもたちの防災意識を高めるねらいのもと、川中島コミュニティでは今年も6年生の希望者を対象に防災学習を行いました。今年には5年ぶりに宿泊体験を行うことができました。起震車で震度7の揺れを体験したり、避難食（アルファ米）を使ったカレーライスを夕食に食べたりしました。他にも車椅子体験や東京海上日動さんの「ぼうさい授業」で備蓄用品の大切さについて学びました。子どもたちは2日間通して、様々な活動を楽しむ様子が見られました。



起震車体験



水消火器の使用法



ぼうさい授業



車椅子体験



ハザードマップで調べよう



居場所作り

子どもたちの感想（アンケートから）

- 災害時の避難食は思っていた以上においしかった。（災害時の避難食）
- 給食にも出てほしいと思うほどおいしかった。（災害時の避難食）
- 消防の方たちが消火器の使い方やAEDのポイントを教えてもらったのでよく分かった。（消防体験）
- 腰が痛くなってしまったけれど自分で場所をつくれるのがよかった。（段ボールの居場所）
- 防災の意識を高めるために非常食などを準備したいと思った。
- ハザードマップの話をもとにお家の人と避難をした時に集まる場所を決めたいと思った。